阿部 薫 先生　　科目：解剖学演習

ヒトが正常な状態から逸脱することを病気といいます。したがって医学教育では徹底的にヒトの正常な状態を学びます。その基礎となる分野の一つに解剖学があります。しかしヒトの仕組みの全てを学ぶことは不可能ですので、義肢装具自立支援学分野に必要なことに絞って講義をしています。ややもすれば丸暗記科目になってしまいがちであり、つまらない科目になってしまいます。運動器を中心として名称・形・位置を覚えなければ、その先の専門科目に進むことができません。解剖学は私も学生時代に勉強しました。最初はやはり丸暗記です。しかしなぜそのような形態になっているのか、形の意味を理解しはじめると、途端に面白く感じるようになりました。そして私だったらこういうふうに教えて欲しい、解剖学の面白さをもっと教えて欲しいと思っていました。いま自分が講義するときには、教卓ではなく学生側に座っていると仮定して、自分が受けたい授業をやることを目標にしています。これまで 100 点満点の講義はありません。しかし今日よりも来週、来月、来年は、学生にとってより良い講義ができるように振り返り、前進するように心がけています。